

この度は弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。このセットアップガイドでは本製品の使用方法、取り扱いについての注意などが記載されています。必ず別紙の「安全上のご注意」をお読みになり、正しい取り扱いをしてください。また、本製品に保存したデータは定期的にバックアップを取り、紛失・破損等が起こった場合のデータの消失防止措置をおとりください。本製品に保存されたデータの破損・消失等につきましては、弊社では使用形態に関わらず、いかなる保証もいたしかねます。

箱の中身の確認

はじめに箱の中に以下のものがあることを確認してください。

電源スイッチ
本製品の電源のON/OFFを切り替えます。

電源モードスイッチ
本製品の電源モードのAUTO/ONを切り替えます。AUTOに設定した場合は、パソコンの電源のON/OFFに連動して本製品のON/OFFも切り替わるようになります。(PC電源連動機能)。
※PC電源連動機能については、「Logitec HDサポートディスク」に保存されている「オンラインガイド」をご参照ください。

USBミニコネクタ
付属のUSBケーブルでパソコンのUSBポートと接続します。

ケンジントンスロット
盗難防止用にワイヤなどを取り付けておくことができます。

ハードディスクユニット本体
※本製品は精密電子機器です。輸送時には必ず付属の梱包材をご使用ください。

i-Dial

電源表示ランプ
本製品の電源がONの時に青色に点灯します。

文字表示ランプ
パスワード、モード表示等、数字およびアルファベットを表示します。

アクセス表示ランプ
本製品の状態により以下の内容で点灯、点滅します。
電源ON時: 緑色に点滅
レディ状態(PC未接続、パスワードアンロック時): 緑色に点灯
レディ状態(PC接続、パスワードアンロック時): 消灯
アクセス時: 赤色に点灯、点滅
パスワードロック状態: 赤色に点灯
パスワード設定時: オレンジ色に点灯

ダイヤルボタン
パスワード設定/入力、モード設定等を行います。

□ USBケーブル

□ eSATAケーブル

□ eSATAブラケット

□ ゴム足

□ Logitec HD サポートディスク

☑ セットアップガイド (本紙2枚)

i-Dial について

本製品は、ダイヤルボタン+表示部の組み合わせによる「各種機能実行」を可能とした、「i-Dial (アイ-ダイヤル)」を本製品前面に搭載し、パスワードロック機能などの各種機能搭載を実現しました。設定方法の詳細については、付属の「HDサポートディスク」CD-ROM内のオンラインガイドをお読みください。

i-Dialで搭載される機能

i-Dialとは、本製品前面に搭載されたダイヤルボタン+表示部の組み合わせによる「各種機能実行」を可能にする機能です。搭載される機能は以下のとおりです。

- パスワードロック機能本製品起動時およびPC接続時にパスワードを要求し、認証を通った場合にのみ保存したデータを利用できる機能です。認証が通らない場合は本製品の電源が自動的にオフになります。
- パスワード登録/変更本製品前面のダイヤルボタンを操作することで、4桁のパスワード(数字)を登録/変更できます。
- パスワード無効化(削除)登録したパスワードを無効化(削除)し、パスワードロック機能を使用しない設定に戻すこともできます。パスワードの無効化には、設定されているパスワードの入力が必要です。
- サイレント機能入力するパスワードを表示させないことで、覗き見などによるパスワード漏洩を防ぐことができます。
- ライトプロテクト機能本製品へのデータ書き込みを禁止し、保存データの改ざんを防ぐことができます(読み出しのみ可能)。

i-Dial利用時の各部の機能

■電源ランプ 電源が入っているときに青色に点灯します。

■文字表示窓 0~9までの数字、および各モードを示すアルファベットを表示します。

■アクセスランプ 通常は緑色に点灯しています。パスワードの設定モードでは、オレンジ色に点灯します。

■表示エリア 各機能のステータスや、入力する数字を表示します。サイレントモードでは入力パスワードを表示しません。

■ダイヤルボタン 左右に回転すると入力数字やモードが切り替わり、押すことで選択します。

パスワードの登録/変更

パスワードの登録/変更は、ダイヤルボタンを押しながら電源を入れることにより、各設定モードに切り替えておこないます。パスワードは、4桁の数字で設定します。

パスワードの登録

ダイヤルボタンを押しながら電源オン → パスワード入力モード → ボタンから手を離すと「0」が表示される → 4桁のパスワードを入力

※以下の手順についてはオンラインガイドをお読みください。

パスワード認証(ロック解除)

パスワードが設定された状態では、本製品をパソコンに接続したときに、アクセスランプが赤色に点灯し、文字表示窓に「0」が表示されます。パスワード認証をおこない、ロックを解除してから使用します。

ロック解除

赤色表示 → パスワードの入力 ※詳細はオンラインガイドをお読みください → 4桁のパスワードを入力完了 → 表示窓の数字が消えるまでダイヤルボタンを1秒程度押す → 緑色表示 → ロック解除完了

本製品がOSに認識され、使用可能になります。

セットアップ手順

1 eSATA 接続の場合

1. eSATA ブラケットの取り付け

本製品に付属の拡張スロット用Serial ATAブラケットのパソコン取り付け方法についてご説明いたします。既にご使用のパソコンにeSATAコネクタ、eSATA I/Fが搭載されている場合にはこの作業は必要ありません。



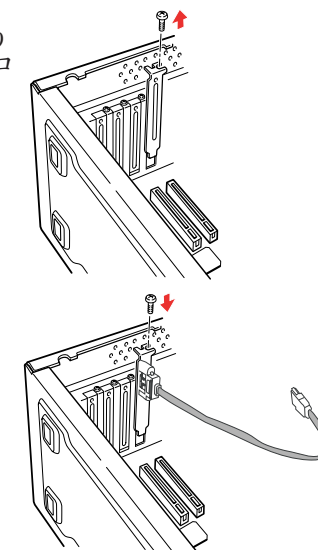
ここでは、PCIバススロットへの接続方法の一例をご紹介します。PCIバススロットの位置や接続手順はパソコン本体によって異なりますので、詳細についてはパソコン本体の取扱説明書をご参照ください。また、パソコン本体によって取り付けに特殊な金具が必要な機種もありますので、あらかじめ、パソコン本体の取扱説明書で確認してください。

接続の前に必ず本製品、パソコン本体、およびそこに接続されたすべての周辺機器の電源をOFFにして、パソコン本体の電源コードをコンセントから外してください。接続時に内部ショートが発生すると電源がONになる場合があります。感電や火災を防止するため、必ず電源コードをコンセントから外してください。

①必ずパソコン本体の電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いてください。

②パソコン本体の取扱説明書などを参照して、パソコン本体のカバーを取り外します。

③拡張スロット用Serial ATAブラケットを取り付けるPCIバスの拡張スロットを選択し、スロットカバーを取り外します。



④拡張スロット用Serial ATAブラケットをPCIバスの拡張スロットに挿し込み、ネジで固定し、ブラケットの内側に伸びているシリアルATAケーブルの先のコネクタを、マザーボード上にあるシリアルATAコネクタへ接続してください。

⑤すべての接続が終了したら、パソコン本体のカバーを元に戻します。ケーブルなどを挟み込まないようにご注意ください。

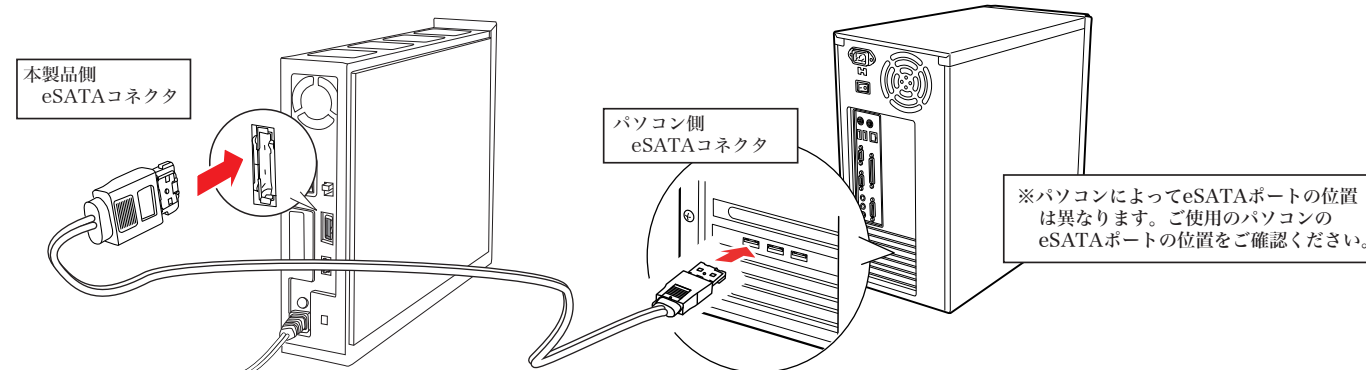
2. パソコンにつなぎます

①本製品の電源コネクタを電源コンセントに接続し、モード切替を「AUTO」または「ON」にして、電源スイッチを「ON」にしてください。モード切替を「AUTO」にすると、パソコンの電源のON/OFFに連動して本製品の電源のON/OFFが切り替わるようになります(PC電源連動機能)。PC電源連動機能についてはCD-ROMに収録されているオンラインガイドをご参照ください。

1.電源コンセントに接続



②次に付属のeSATAケーブルを使用して本製品のeSATAケーブルコネクタとパソコンのeSATAポートを接続してください。



③接続後、パソコンの電源をONにしてください。

Windows環境でご使用の場合は、自動的に認識され、本製品が使用可能になります。「3 結果の確認」へお進みください。Macintosh環境の場合は、この後本製品をフォーマットする必要があります。「4 Macintosh環境でのフォーマットについて」をご参照ください。

2 USB接続の場合

重要！準備

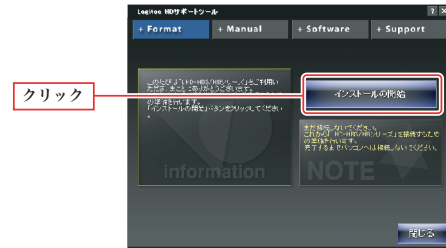
※Windows XP、Windows 2000、Windows Me、Mac OS X、Mac OS 9をご使用のお客様は、この準備は必要ありません。「1.パソコンにつながります」へお進みください。

Windows 98、Windows 98 Second Editionをご使用のお客様は、パソコンにつなぐ前に付属の「Logitech HD サポートディスク」をパソコンのDVD/CDドライブにセットしてください。

Logitech HD サポートツールが起動します。ここで、「インストールの開始」ボタンをクリックしてください。自動的にUSBドライバのインストールが行われます。

※インストールが終わると、右の画面から「インストールの開始」ボタンがなくなります。

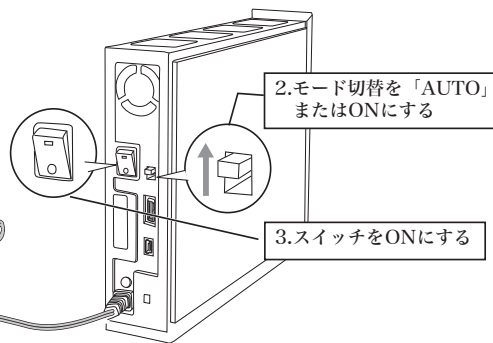
次に「1.パソコンにつながります」へお進みください。



1. パソコンにつながります。

①本製品の電源コネクタを電源コンセントに接続し、モード切替を「AUTO」または「ON」にして、電源スイッチを「ON」にしてください。モード切替を「AUTO」にすると、パソコンの電源のON/OFFに連動して本製品の電源のON/OFFが切り替わるようになります(PC電源連動機能)。

1.電源コンセントに接続



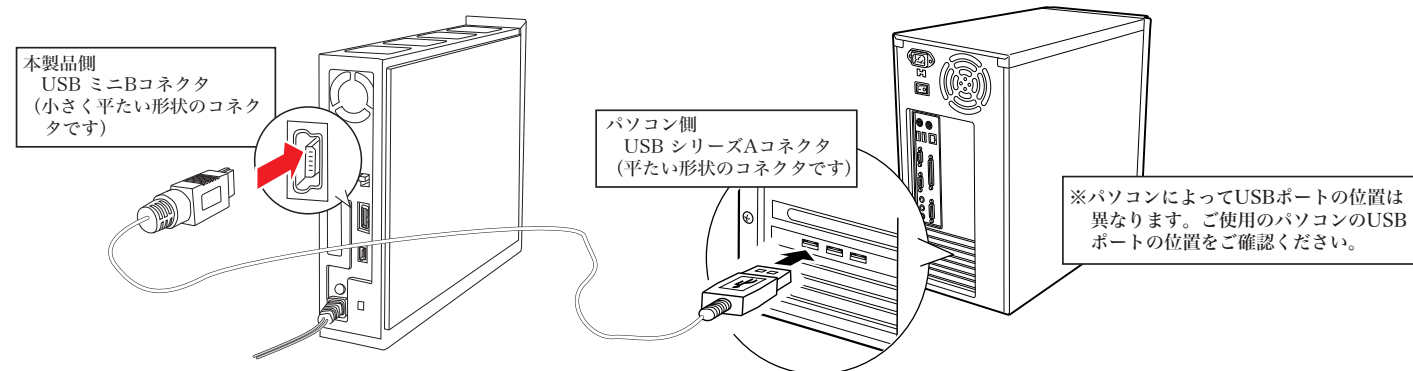
2.モード切替を「AUTO」またはONにする

3.スイッチをONにする

ポイント

本製品を初めてパソコンに接続した時は、「新しいハードウェアの追加ウィザード(※)」が表示されます。このウィザードは、本製品がパソコンから正しく認識されると自動的に消えますので、特に操作する必要はありません。
※ウィザードの名称はOSにより異なります。

②付属のUSBケーブルを使用して、本製品とパソコンを接続してください。パソコン側から、自動的に認識されます。



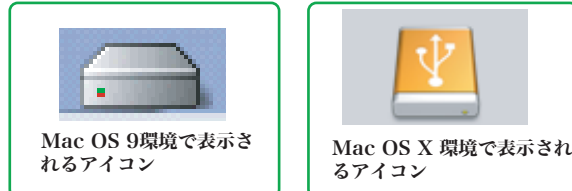
3 結果の確認

Macintosh環境でご使用の場合は、「4 Macintosh環境でのフォーマットについて」を先にご参照ください。

Windows 環境の場合
製品をパソコンにつなぐと、「マイコンピュータ」に「LOGITEC HD」という名前のハードディスクのアイコンが新しく追加されます。この「LOGITEC HD」のアイコンをダブルクリックすると、本製品へアクセスすることができます。



Macintosh環境の場合
接続とフォーマットが完了すると、デスクトップ上に右のアイコンがマウントされます。本製品へのアクセスは、このアイコンをダブルクリックして行います。



4 Macintosh環境でのフォーマットについて



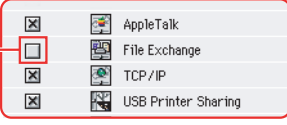
Macintosh環境では、本製品を接続しただけではフォーマット形式の問題からご使用になれない場合があります。また、接続して認識された場合も本製品の出荷時フォーマットであるFAT32形式はMacintosh環境での恒久的な使用には適していません。ここで示す手順で本製品を接続後に、再フォーマットを行ってください。

ポイント フォーマットは「Mac OS 拡張」を推奨します。「Mac OS 標準」は旧Macと互換性を持ったフォーマット形式ですが、大容量ハードディスクのフォーマットには適していません。

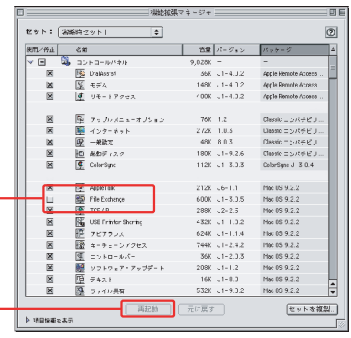
Mac OS 9 環境の場合

①「アップル」メニューから「コントロールパネル」→「機能拡張マネージャ」を開き、「File Exchange」を停止して、コンピュータを再起動してください。

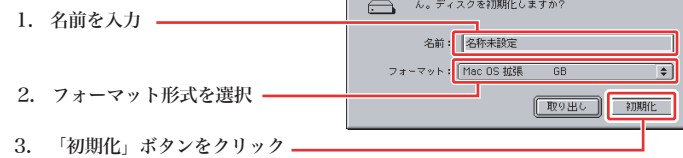
1. このチェックをOFFにすることで、機能が停止します。



2. 「再起動」ボタンをクリック



②パソコンが再起動すると「このディスクはこのコンピュータでは読めません。ディスクを初期化しますか?」というメッセージと共に初期化のウィンドウが表示されます。ここで、必要に応じて名前を入力し、フォーマット形式に「Mac OS 拡張」を選択し、「初期化」ボタンをクリックします。
※「名前」を入力すると、本製品がデスクトップにマウントされる際、その名前が表示されるようになります。

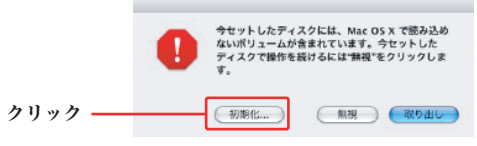


※ 初期化が終わったら「File Exchange」を「ON」に戻しておきます。

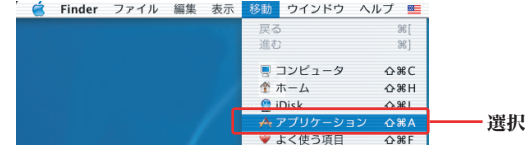
デスクトップ上の本製品のドライブアイコンをクリックし「特別」から「ディスクの初期化」をクリックしても、フォーマットを行うことは可能ですが、この方法で初期化を行う場合、「DOS (FAT32)」形式でフォーマットされているハードディスクのフォーマット形式は変更できません。いったん、Mac OS 拡張でフォーマット後に、再フォーマットを行う場合などにご使用ください。

Mac OS X 環境の場合

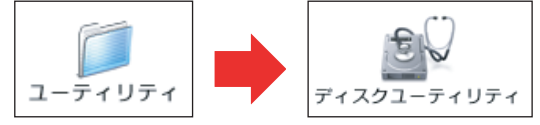
ポイント
本製品を接続したときに、以下のメッセージが表示された場合は、「初期化」ボタンをクリックして、手順③へお進みください。



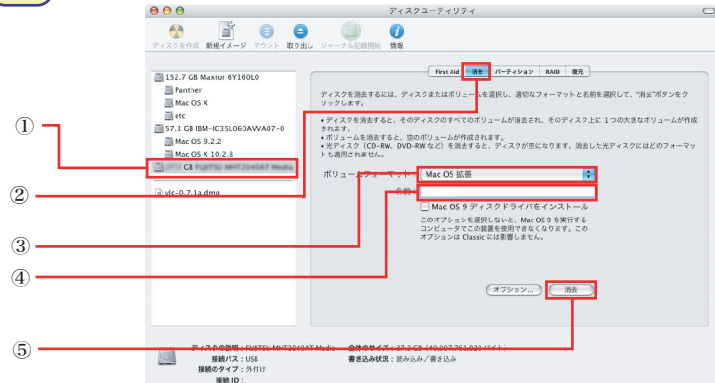
①接続後、メニューバーの「移動」から「アプリケーション」を選択してください。



②アプリケーションウィンドウが表示されますので、「ユーティリティ」フォルダを開き、「ディスクユーティリティ」をダブルクリックしてください。



③ディスクユーティリティが起動します。以下を参照してフォーマットを行ってください。



1. ドライブを選択してください
2. 「消去」タブをクリックしてください
3. 「Mac OS 拡張」を選択してください
4. 名前を入力してください
5. 消去ボタンをクリックしてください

※「名前」を入力すると、本製品がデスクトップにマウントされる際、その名前が表示されるようになります。

• 選択するドライブがわからない場合、「接続バス」「接続のタイプ」を見て選択してください。本製品の他に外部記憶装置が接続されていなければ、「USB」または、「外付け」と表示されているデバイスが本製品です。すでに使用中の他のドライブを選択しないように十分ご注意ください。

• Mac OS 9環境でもご使用になる場合は、名前の下にある「Mac OS 9 ディスクドライバをインストール」のチェックボックスにチェックを入れてください。(Mac OS Xのみインストールされているモデルの場合、このチェックボックスが表示されない場合があります)

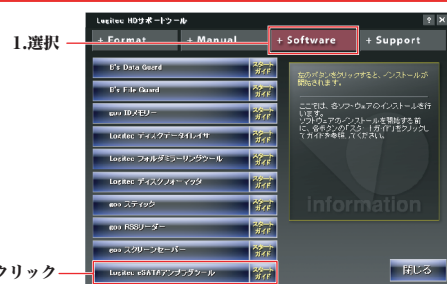
• Mac OS 10.0.4 ~ 10.1.5の環境では、フォルダ名やウィンドウ名に「Application」「Utilities」等、一部アルファベットが使用されています。

5 アンプラグツールのインストール

Windows環境で、eSATA接続時のみに使用します。USB接続時でご利用の場合、Macintosh環境でご利用の場合は必要ありません。

アンプラグツールは、eSATA接続時に本製品を取り外す際に使用します。

「Logitech eSATAアンプラグツール」のインストールは、「Logitech HD サポートディスク」をパソコンにセットして自動起動する「Logitech HDサポートツール」の画面より、
 ①「Software」タブを選択し、
 ②ソフトウェアの一覧から、「Logitech eSATAアンプラグツール」のボタンをクリックしてください。
 インストールウィザードが起動するので、この後は画面の指示に従ってインストールを行ってください。
 インストールが終わると、eSATA接続がプラグ&プレイ対応となり、本製品の取り外しをOSの起動中でも行えるようになります。



💡 本製品をeSATAブラケットに接続してご使用になる場合、取り外しを行うには、マザーボード側がアンプラグに対応している必要があります。詳しくは、マザーボードのマニュアルをご参照ください。

6 取り外しについて

本製品を取り外す時は、本製品内に保存されているデータファイルが開かれていないこと、本製品へアクセスが行われていないことを確認してください。万一、本製品へのアクセス中やデータファイルが開かれている状態で取り外しを行うと、本製品内のデータが破壊・損失する恐れがありますので、絶対におやめください。

sSATA接続の場合 eSATA接続でご利用の場合、Mac OS X環境では、本製品はプラグ&プレイには対応しておりません。取り外しはパソコンの電源をOFFにしてから行ってください。

本製品をコンピュータ起動中に取り外す場合は、必ずアンプラグツールをインストールして、以下の手順で取り外しを行ってください。

アンプラグ方法

- ①タスクバーにアンプラグツールのアイコンが表示されますので、これをクリックして表示されるメニューから、本製品のデバイス名をクリックしてください。取り外し処理が開始されます。
- ②取り外し処理が完了すると、「デバイスは取り外すことができます。」とメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックして、接続デバイスを取り外してください。



※名前部分には本製品に内蔵されているハードディスクドライブの型番が表示されます。また、表示されるメッセージはOSにより異なります。

USB接続の場合

Windows環境の場合

- ①タスクトレイ上の「取り外し」のアイコンをクリックしてください。

・Windows XPの場合 ・Windows 2000, Me, 98の場合

- ②USB記憶装置を取り外す項目が表示されるので、これをクリックしてください。



- ③「安全に取り外すことができます」のメッセージが表示されたら、USBケーブルを外し、電源スイッチをOFFにして、電源コネクタを電源コンセントから取り外してください。
 ※Windows 2000, Me, 98の場合は「OK」ボタンをクリックしてから取り外してください。

Macintosh環境の場合

○Mac OS Xの場合は本製品のアイコンをデスクトップ下のDockにある「取り外し」アイコンに重ねてから、USBケーブルを外し、電源スイッチをOFFにして、電源コネクタを電源コンセントから取り外してください。



参考 「取り外し」のアイコンは、通常右のような「ゴミ箱」の形をしています。本製品などの取り外し可能な記憶装置を選択した場合に、「取り外し」のアイコンに変化します。

○Mac OS 9の場合は本製品のアイコンをデスクトップにあるゴミ箱のアイコンに重ねてから、USBケーブルを外し、電源スイッチをOFFにして、電源コネクタを電源コンセントから取り外してください。



Windows環境でのフォーマットについて

本製品は、工場出荷時にFAT32形式でフォーマット済みで出荷されております。Windows環境では、そのままご使用になれますが、Windows XP、2000環境ではNTFS形式が最適なフォーマット形式となります。本製品をWindows XP、2000環境専用でご利用になる場合は、NTFS形式で再フォーマットしてご使用になることをお勧めします。フォーマット方法については付属の「HDサポートツール」に収録されているオンラインガイドをご参照ください。

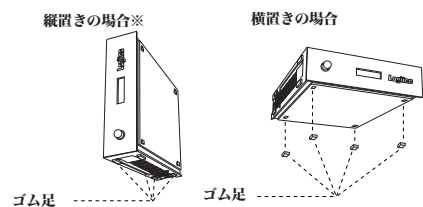
設置方向について

本製品は縦置き、横置きどちらでも使用することができますが、縦置きの場合はゴム足が付いている側を底面にして設置してください。また、横置きの場合は、右図の設置面の4箇所のくぼみにゴム足を貼り付けて設置してください。間違った方向で設置するとトラブルの原因となります。

※縦置き用ゴム足は、地震等の揺れで倒れにくい耐震ゴム足を装着しています。この耐震機能を使用するためには、出荷時点で貼り付けられている保護シートをはがす必要があります。保護シートをはがしてご使用されることを推奨します。

その他の注意事項

- ・Windows環境で本製品に付属の暗号化ソフトウェアを使用して、データを暗号化する場合は、暗号化ソフトウェアに付属のオンラインマニュアルをご参照ください。
- ・ご使用のパソコンの仕様によってはPC電源連動機能がうまく機能しない場合があります。パソコンがスリープ状態やサスペンド状態から復帰する際に本製品が認識されない、パソコンがフリーズするなどの現象が起こる場合は、スリープモードやサスペンド等の省電力機能をOFFにし、本製品の電源スイッチは「ON」にしてご使用ください。



付属のソフトウェアについて

※ここでご紹介するソフトウェアはWindows環境でのみご使用になれます。

本製品には、ハードディスクユニットを快適に使用するために、以下のソフトウェアが付属しています。これらのソフトウェアは全て付属の「Logitech HD サポートディスク」よりインストールします。必要に応じてご利用ください。

B's Data Guard ドライブガードプロジェクト	本製品をまるごと暗号化します。暗号化されたハードディスクはパスワードにより保護されますので、ハードディスクに保存されたデータの第3者への漏洩を防ぎます。 ご注意：システムディスクのファイルシステムがFAT/FAT32形式の場合はご使用になれません。
B's File Guard ファイルガードプロジェクト	本製品に対してファイルやフォルダ単位で暗号化することが可能です。
goo IDメモリー IDガードプロジェクト	お客様がいろいろなサイトで登録したID・パスワードを、必要なときにお客様に代わって入力するID・パスワードの管理ソフトウェアです。ID・パスワードは暗号化して管理されるため、第三者に読み取られる心配はありません。
Logitech ディスクデータ イレイサ データガードプロジェクト	ディスク内に保存されているデータを完全に消去するソフトウェアです。ハードディスクを破棄する際に、情報の漏洩を防ぐためにご使用ください。 ※ただし、ソフトウェアによる消去の場合、専門機関等の特殊な環境でもデータが復元されないことを保証するものではありません。

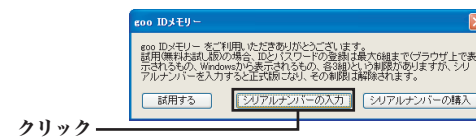
その他のユーティリティソフト

Logitech フォーミダ ミラーリング ツール 定番バックアップソフト	パソコン内のデータをフォルダ単位でバックアップすることのできるソフトウェアです。特定のフォルダに対してバックアップの設定を行えるので、重要なデータだけをバックアップすることが可能です。	
Logitech ディスクフォーマット フォーマットソフト	ハードディスクのフォーマットや、フォーマット情報の削除、パーティションの作成など、フォーマットに関する便利な設定を簡単な操作で行うことができます。	
goo RSSリーダー 最新ニュースやブログを自動収集	goo スクリーンセーバー スクリーンセーバーで最新情報をチェック	goo スティック 検索や辞書がいつでも使えるツールバー

※B's Data Guard、B's File Guard、goo RSSリーダーはWindows XP/2000環境でのみご使用になれます。
 ※goo RSSリーダー、goo スクリーンセーバー、goo スティックをご使用になるには、インターネット接続環境が必要です。

goo IDメモリーについて

goo IDメモリーはインストール後、初回起動時にシリアルナンバーを入力するダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスで「シリアルナンバーの入力」ボタンをクリックして、上記goo IDメモリーのシリアルナンバーを入力してご使用ください。



ソフトウェアに関するお問い合わせについて

gooソフトウェアは、以下のWebサイトの問合せフォームに記入してお問合せください。

<https://help.goo.ne.jp/contactssl/contact1.html>

その他のソフトウェアに関しましては、弊社テクニカルサポートにて承ります。

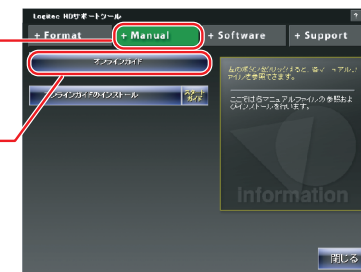
※gooは、NTTレゾナント株式会社が提供するサービスです。

オンラインガイドの参照方法

Windows 環境の場合

- 付属の「Logitech HD サポートディスク」をパソコンのCD/DVDドライブにセットしてください。HDサポートツールが起動します。ここで、「Manual」タブをクリックして、表示される画面から「オンラインガイド」をクリックしてください。

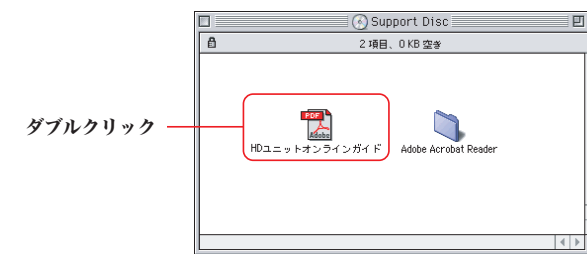
1. 「Manual」タブをクリック



2. 「オンラインガイド」をクリック

Macintosh 環境の場合

- 付属の「Logitech HD サポートディスク」をコンピュータのCD/DVDドライブにセットして、デスクトップにマウントされるアイコンをダブルクリックして開き、「HDユニットオンラインガイド」にアクセスしてください。




安全上のご注意


■本製品を正しく安全に使用するために


- ・本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- ・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。


■表示について


- ・この「安全上のご注意」では下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、付属の説明書類をお読みください。


 丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。


 塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行わなければならないことを意味します。丸の中には行わなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。


 **警告** この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。


 ●内部に異物を入れないでください。本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。 ※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。


 ●万一、異常が発生したとき。本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。


 ●分解／改造しないでください。ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。


 ●表示された電源で使用してください。電源コードまたはACアダプタは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。また、パスパワー動作の機器については、製品に付属のケーブルを使用し、条件にあった環境にてご使用ください。


 ●ケーブル類を大切に。電源コードやACアダプタ、USBケーブルなどは破損しないように十分ご注意ください。コード部分を持って抜き差ししたり、コードの上にものを乗せると、被覆が破れて感電／火災の原因となります。


 ●本体に物を乗せたり、本体の周りを物で囲ったり、暖房器具の近くに置かないでください。内部温度が上昇し、火災・火傷・故障の原因となります。


 ●ビニール袋やブリスタパックなどの梱包材料は、小さなお子様の手の届かないところに保管してください。誤って口に入れたり、頭からかぶるなど思わぬ事故の恐れがあります。


 ●雷が鳴るなど、電圧の状態が不安定なときには使用しないでください。ハードディスク内のデータが消失したり、故障の原因となります。


 **注意** この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。


 ●電源コードはなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本も延長したテーブルタップの使用は、火災の原因になります。


 ●本製品の稼動中に電源コードや、接続ケーブル等を抜かないでください。データの損失や機器の故障の原因になります。


 ●ケーブル類は必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因になります。


 ●高温・多湿の場所、ホコリの多い場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

 ●浴槽、洗面台、台所の流し台、洗濯機など、水を使用する場所の近く、湿度の多い地下室、水泳プールの近くなどでは使用しないでください。火災・感電・故障の原因になります。

 ●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。

 ●電源が入っている状態で本体に衝撃を与えないでください。パソコンからアクセスを行っていない場合でも、ハードディスクドライブのヘッドはデータエリアにあります。また、パソコンから取り外し、電源がOFFの状態になっても完全にハードディスクドライブが停止するまで、約30秒かかります。本体を移動する場合は、30秒以上経過してからにしてください。衝撃によりデータを破壊する恐れがあります。

 ●本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

 ●本製品を長期間使用しない場合は、電源コードやACアダプタ、接続ケーブル類をパソコンから外しておいてください。

廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意

■ご利用の弊社製品を廃棄等される際には、以下の事項にご注意ください。

- パソコン及び周辺機器を廃棄あるいは譲渡する際、ハードディスクに記録されたお客様のデータが再利用され、データが流出してしまうことがあります。
- ハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけではデータが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。

ハードディスク上のデータが第三者に流出することがないよう全データの消去をお願いいたします。また、ハードディスク上のソフトウェアを消去することなくパソコン及び周辺機器を譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合がありますのでご注意ください。

ハードディスクを廃棄する場合

ご使用のハードディスクを廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

なお、弊社では、ハードディスク上のデータを電氣的に強磁気破壊方式（※）により完全に消去するサービスを有償にて行っております。重要なデータを消去後に廃棄する場合などにご利用ください。

※磁気記録装置に強磁界を印加し、物理破壊を伴わずに磁気データを破壊します。磁気ヘッドを制御するためのサーボ情報や駆動用のマグネットの磁気も消去しますので、ディスクを再利用することはできません。

データ消去サービスの詳細については、弊社ホームページ（<http://www.logitec.co.jp>）をご参照ください。また、お問合せは、下記窓口までお願い致します。（技術的なお問合せは弊社テクニカルサポートにお願いします。）

〒396-0192 長野県伊那市美すず六道原8268
ロジテック株式会社・5番受入窓口
修理サポートセンター・データ消去サービス係
TEL：0265-74-1423 / FAX：0265-74-1403

受付時間： 9:00～12:00、13:00～17:00
月曜日～金曜日（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

サポート修理受付窓口のご案内

お問い合わせの前に…

1. **本セットアップガイドを見て、接続の状態・注意事項をもう一度ご確認ください。OSにより、特別な注意が必要な場合があります。**
 2. **CD-ROMに収録されているオンラインガイド内の「困った時は Q&A」には、よくある質問と解決方法が紹介されていますので、確認してみてください。**
 3. 弊社Webサイト（<http://www.logitec.co.jp/>）では、最新のサポート情報を公開しています。お問い合わせの前にご確認ください。
- ※ 問題が解決しない場合は、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。FAXにてお問い合わせの際は、お客様のお名前、住所、電話番号、お問い合わせいただく製品名称、シリアル番号、故障の状態（なるべく詳しく）をご記入ください。

弊社テクニカルサポート連絡先（ナビダイヤル）

TEL：0570-022-022・・・ FAX：0570-033-034

受付時間 9：00～12：00、13：00～18：00

- ・ 月曜日～金曜日
- ・ （祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

※携帯電話（FAX）、PHS（TEL、FAX共）、IP電話（TEL、FAX共）、ひかり（光）電話（TEL、FAX共）はご利用になれません

■個人情報の取り扱いについて

ユーザー登録・修理依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的の為に関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますのでご安心ください。

オンラインユーザー登録について

弊社Webサイトより、ユーザー登録頂くことをお勧めします。

L-site <http://www.logitec.co.jp/>

登録いただいたお客様を対象に、ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン、弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご連絡させていただくことがあります。



データの取り扱いについて

- ・万一、盗難などによりハードディスク内にあるお客様の個人情報が流失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。大切なデータを管理するため、盗難防止等、必要な処置を講じておくようお願いいたします。
- ・ハードディスクドライブは消耗品です。不適切な使用や電氣的ノイズ・静電気による障害、強い衝撃、落雷などの天変地災等により故障する場合があります。重要なデータは万一に備えて必ず他のメディアへバックアップをとっておくようお願いいたします。
- ・不適切な使用や故障の結果生じたデータの直接的または間接的な損害については弊社では一切の保証をいたしません。
- ・本製品に保存したデータの消失については、いかなる運用形態にかかわらず、弊社では一切その責任を負いません。

保証規定

■保証内容

製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理を致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただきます。ソフトウェアなどの添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証適用外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1. 本保証書の提示をいただけない場合。
2. 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

修理について

- 修理依頼品については、下記に記す弊社修理受付窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店にご相談ください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。
- 保証期間終了後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終事後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

修理品送付先

〒396-0192
長野県伊那市美すず六道原 8268
ロジテック株式会社 修理サポートセンター（3番受入窓口）

TEL：0265-74-1423・・・ FAX：0265-74-1403

受付時間 9：00～12：00、13：00～17：00

- ・ 月曜日～金曜日
- ・ （祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

○上記電話番号では、修理依頼品や各種サービス（※）等に関するお問い合わせ以外は承っておりません。製品に関する技術的なお問い合わせや修理が必要かどうかについてのお問い合わせは、弊社テクニカルサポートにお願いいたします。
※データ消去サービスやオンサイト保守サービス、ピックアップサービス等のサービスを指します。これらのサービスは対象製品が限定されています。また、有償の場合や対象期間内無償の場合など、内容は異なります。詳しくは弊社Webサイトをご参照ください。

◎修理ご依頼時の確認事項

- ・お送りいただく際の送料および、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
- ・保証期間中の場合は、保証書を修理依頼品に添付してください。
- ・必ず、「お客様のご連絡先（ご住所/電話番号）」「故障の状態」を書面に添付してください。
- ・保証期間経過後の修理については、お見積りもりの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明示のうえ、修理依頼品に添付してください。
- ・ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱（本製品の梱装箱、梱包材を推奨します）等に入れて、お送りください。
- ・弊社Webサイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
- ・お送りいただく際の送付状況は、大切に保管願います。